

茨城大学セミナー（4/25 月）

講師：津田 廉 氏（茨城大学 D2）

日時：2016/4/25 13:00-14:00

場所：E-301

Title：Regge Calculus による球対称時空のダイナミクスの研究

Abstract：重力理論を離散的に議論する手法の一つとして Regge Calculus がある。この手法では有限の体積を持った“時空のブロック”を多く用意し、それらのブロックを繋げ合わせることで多様体を近似的に表現する。本発表では、まず Regge Calculus を用いた重力作用の導出法を説明する。次に、(2+1)次元の閉じた FLRW 宇宙を Regge Calculus を用いて議論し、得られた結果を連続理論との比較を交えながら紹介してゆく。また、時間があれば 4次元 Schwarzschild 時空の離散的表現についても紹介したいと思う。